

定時社総会 議案書

- I 第7期 2022年度事業報告
- II 第1号議案 第7期 2022年度決算承認の件
- III 第2号議案 第8期 2023年度予算承認の件
- IV 第3号議案 監事交代の件
- V 第4号議案 運営委員選任の件

一般社団法人 人工知能ビジネス創出協会

2023年 10月 30日

一般社団法人 人工知能ビジネス創出協会

I 第7期 2022年度事業報告

自 2022年 9月 1日

至 2023年 8月 31日

1. はじめに

AIB協会は「業界・職域横断的に連携、協業して早期に人工知能ビジネスを創出する」ことを目指して、2016年9月5日に設立いたしました。

7年前は多くの話題で沸騰した人工知能ですが、このところ「目新しさ」を感じなくなり、いわゆる「幻滅期」を経て「実践期」に入ったように思います。しかしながらAI実践の様子は解り難く、必要な知識・技術・データも費用もよく分からない方が多く、AIビジネスに興味を持たれても実際に進められていない方が多くいらっしゃいます。まだまだその意味ではAIビジネスは黎明期にあると思います。そこで第6期より特にAIの前段階にあるDXについても対象範囲とし「DX/AIビジネスの現状・現場を直接お伝えする」ことを中心に活動してきました。

2023年に入ってChatGPTなどの生成AIの話題が活発になり、利用、活用、応用が一気に進みました。AIB協会では、AIビジネス創出の観点から、その技術の解説のみならず、利用時の著作権課題・問題、法的な課題・問題について連載記事を発行いたしました。多くのアクセスを頂き、現在でもアクセスが続いています。

新型コロナ禍による制限明けにセミナーをハイブリッド開催していますが、参加者は残念ながら伸びていません。一方で会場参加をして頂いた方たちのコミュニケーションは活発で密度の濃い情報交換が来ています。是非今後も会場参加を増やすように運営していきたいと思えます。

「AIビジネス創出」も重点的に行いました。オープンイノベーション、共創などのビジネス交流を行い、実際にニーズとシーズが合致してビジネスが開始しました。今後もこの支援を重視していきます。

2. 第7期 2022年度の活動内容

当協会の活動内容について報告いたします。

- (1) 専門セミナー、イベントの開催について
- (2) 社員総会の実施状況について
- (3) 理事会の運営状況について
- (4) 運営委員会の開催状況について
- (5) 理事の状況について
- (6) 会員の状況について
- (7) 事務局の活動状況について

(1) 専門セミナー、イベントの開催について

ビジネス創出イベントと専門セミナーを開催しました。延べ43名の参加を得ました。

	日付	名称 (内容)	会場
1	2022/11/8 (火)	ビジネス創出・情報交換会 ～まずはネットワークを広げることから始める	ハイブリッド (溜池山王)
2	2023/5/18 (木)	上下水道 DX で新価値創造 ～見えなかったものを DX する～ 福岡市水道局 計画部技術管理課 ユニアデックス株式会社 未来サービス研究所 国立大学法人東北大学東北大学大学院工学研究科	ハイブリッド (溜池山王)

(2) 社員総会の実施状況について

第6回の社員総会を以下のとおり実施いたしました。

日時:2022年11月8日 (火) 16:30 - 17:00

場所: 関東ITソフトウェア健康保険組合・溜池山王健保会館 2階・会議室

議案:

- I 第6期 2021年度事業報告
- II 第1号議案 第6期 2021年度決算承認の件
- III 第2号議案 第7期 2022年度予算承認の件
- IV 第3号議案 理事・監事選任の件
- V 第4号議案 運営委員選任の件
- VI 第5号議案定款の一部変更の件

社員出席・委任状の確認と総会成立の宣言、議決権の報告

社員(正会員)の数: 28

出席社員数(委任状含む): 20

成立した議決の数: 20

(過半数: 14、 2 / 3 以上の数: 19)

議長(代表理事)より活動報告し、第1号議案から第5号議案の説明をし、満場一致で議決されました。

(3) 理事会の運営状況について

多忙な方々、地方の方々に理事をお願いしておりますので、合理性を考慮して、法令、定款に従い電磁的な方法で理事会を開催しました。

新規会員の入会の際には、それぞれ承認を頂きました。

2023年8月に以下の議案について報告し、議案を審議し、監事からの異議も無く、議決しました。

報告事項1: 第7期 2022年度の8月15日までの会計報告について

報告事項2: 第7期 2022年度の8月までの活動報告について

第1号議案: 第8期 2023年度予算案の承認について

(4) 運営委員会の開催状況について

運営委員会は、第7期も定期的に月一回開催いたしました。適時、電磁的な方法（電子メール、slack など）で内容確認、意見交換などを行ってきました。

現在、運営委員は以下の通りです。

佐々木賢二（代表理事・株式会社ISP Networks）
町田能章（理事・弁理士法人磯野国際特許商標事務所）
松岡史朗（理事・渥美坂井法律事務所・外国法共同事業）
前一樹（理事・ジャパンマネジメントシステムズ株式会社）
藤田勝貫（正会員・ユニアデックス株式会社）
亀山幹雄（正会員・株式会社・ネオテックス）
許士博章（正会員・株式会社 ジャパンテクニカルソフトウェア）

任期は運営委員会の規約により「定時社員総会の終了時までとする。ただし、再任を妨げない」となっております。先の理事会で全委員の再任を承認して頂きました。なお委員の報酬は無報酬でお願いしております。

主な決議事項については以下の通りです。

専門セミナーの開催時期、内容の検討
各企画の検討
入会申込の承認
ChatGPT連載記事の件
ホームページ更新の件 など

開催日と主な議案について以下の表にまとめました。

	日付	主な議案
1	2022/9/13	セミナー予定について 運営委員交代について プレゼンター募集について
2	2022/10/12	セミナー予定について 運営委員と理事交代について 第5期会計報告と第6期予算について 社員総会のオンライン開催について 理事会・社員総会の予定について
3	2022/11/10	セミナー予定について 社員総会の予定について
4	2022/12/8	セミナー予定について 運営委員交代について
5	2023/1/12	セミナー予定について
6	2023/2/9	セミナー予定について
7	2023/3/9	セミナー予定について セミナー有料化について

		事業復活支援金について
8	2022/4/6	セミナー予定について セミナー有料化について 3月末の会計報告について 事業復活支援金について 社員総会のオンライン開催について
9	2022/5/11	セミナー予定について セミナー有料化について 事業復活支援金について 特別会員入会について 社員総会のオンライン開催について
10	2022/6/8	セミナー予定について 新規入会（特別会員）と運営委員の選任について セミナー有料化と無料招待枠について
11	2022/7/12	セミナー予定について セミナー有料化と無料招待枠について 今期会計状況について
12	8月は夏休み	

(5) 理事の状況について

現在以下の体制でお願いしています。

- 代表理事：佐々木賢二（株式会社ISP Networks）
- 理事：久次昌彦（アラスジャパン合同会社）
- 理事：泉屋利明（金沢工業大学）
- 理事：細野昭雄（株式会社アイ・オー・データ機器）
- 理事：前一樹（ジャパンマネジメントシステムズ株式会社）
- 理事：藤間秋男（TOMAコンサルタンツグループ株式会社）
- 理事：松岡史朗（理事・渥美坂井法律事務所・外国法共同事業）
- 理事：町田能章（弁理士法人 磯野国際特許商標事務所）

任期は2年で、2024年の社員総会までとなっています。
報酬は無報酬でお願いしております。

会員の状況について

2023年8月31日現在、以下のようになっています。

- 正会員：22法人
- 賛助会員：1法人
- 特別会員：2法人 計 25法人

(6) 事務局の活動状況について

協会の実質的な運営は事務局が行って来ました。株式会社ISP Networks 内に事務局を置き、様々な処理をして参りました。

主な業務は以下の通りです。

協会運営に関する一切の事務処理、連絡・通信処理など

会費請求・入金確認などの一切の処理

費用に関する会計処理、税務処理など一切の処理

会員管理、非会員管理

各セミナーの準備、申込受付、資料作成、受付業務、集金管理などの一切の業務

理事会開催と電磁的決裁のまとめ

運営委員会の開催と議事録のまとめ

ホームページの維持管理

ニューズレターの発行

登記事項更新・変更などの諸手続き など**第1号議案 第7期 2022年度決算承認の件**

以下の内容で、決算を行い監事の監査を経て、理事会で承認しました。総会での承認をよろしくお願いいたします。

一般社団法人 人工知能ビジネス創出協会は、設立以来、独立性維持のため、会員からの年会費を主な収入として活動してきました。支出も抑えて依然ボランティアベースの活動ではありますが、実態を伴った活動費、運営費のみの支出としました。今期はChatGPTの連載記事に力を入れ、セミナーの実施は平年より少なくなっています。セミナー開催費が減少したため、活動費の支出も減りました。

経常利益は、91万円ほどとなりました。

その結果、第7期を終えて約166万円の純資産となりました。

貸借対照表、損益計算書については、別紙「計算書類」に示すとおりです。

Ⅲ 第2号議案 第8期 2023年度活動方針・事業計画・予算承認の件

以下の内容で、第7期の活動方針、事業計画、予算を策定し、理事会で承認しました。総会での承認をよろしくお願いいたします。

(活動方針について)

第7期はこれまでのセミナーによる情報提供を一定の成功を収めたものとし、設立当初の目的「ビジネス創出」を明確に打ち出した活動を行います。

まずはDX/AIビジネスを中心とした様々な方々に集まっていただき、DX/AIビジネスの創出のきっかけづくりの場を提供いたします。いわゆる「ビジネス交流会」の場を提供し、人的ネットワーク、技術・知識のネットワークを広げて頂きたいと思っております。

セミナー・イベントはオンラインと会場のハイブリッドで開催いたします。特に会場で直接いろいろな情報交換をし、人脈を広げることはやはり有効なビジネスの手段です。ネ

ットワーキング（懇親会）も併せて行い、有効なビジネス交流会の場になるようにいたします。

DX/AIビジネスの創出の場になることを目指します。

（事業計画・収入について）

今期はビジネス創出のためのネットワークを広げて頂きたいので、会場開催で非会員も無料で多くの方に参加していただきたいと思えます。

このビジネス交流会を通して、賛助・正会員を増やしていきたいと思えます。

（事業計画・活動費用について）

事業活動支出の内、43%・約125万円をビジネス交流会などの活動費用と計画いたしました。

（事業計画・管理費用について）

管理費用は、事業活動支出の57%・約162万円と計画いたしました。継続して事務局をボランティアベースで行いながらも、定常的な業務を業務委託して運営を安定化し、一部管理費用の半減を継続します。

（予算案の詳細）

予算案の詳細については、別紙（第8期予算案）を参照して下さい。

（インボイス制度の対応について）

この制度の開始にあたり所管の税務署と面談を行い、この協会は「免税業者のままで良いでしょう」と言う指導を受けました。また「この協会の会費は協会の運営の費用に充てられ対価性が無いと認識し不課税となる」と指導を受けました。従いまして第8期の会費請求から不課税と明記し、総額は同じですが「消費税」の表記を削除しました。会員の皆様は全額を法人税法上の「必要な経費」と出来ます。

なお、一部の方から「現在の会費は端数がありきりの良い額にしたらどうか？」という意見がありました。会員の皆さんからのご意見を伺いたいと思えます。変更する場合、定款に定められた通り理事会を経て社員総会での議決事項になります。ご意見をお願いいたします。

IV 第3号議案 監事交代の件

青島信吾監事（Census Group）には7期に渡り監査役をお願いしてきましたが、「協会の運営に実際に詳しい人に監査役をお願いしたらどうか」という意見が出ました。現在運営委員をお願いしている許士博章委員（ジャパンテクニカルソフトウェア・顧問）に変更することを運営委員会・理事会で検討・承認しました。

総会でのご承認、宜しくお願い致します。

監事：青島信吾（Census 税理士法人） 退任
許士博章様（ジャパンテクニカルソフトウェア・顧問） 新任
なお、監事は報酬無しでお願いしております。

V 第4号議案 運営委員退任及び選任の件

当協会の「運営委員会会則」の定めるところにより運営委員の任期は「定時社員総会の終了時までとする。ただし、再任を妨げない」となっております。7名の運営委員の再任について、今総会にお諮り致します。

総会でのご承認、宜しくお願い致します。

現・運営委員は以下の通りです。

佐々木賢二（代表理事・株式会社ISP Networks）
松岡史朗（理事・渥美坂井法律事務所・外国法共同事業）
町田能章（理事・弁理士法人磯野国際特許商標事務所）
前一樹（理事・ジャパンマネジメントシステムズ株式会社）
藤田勝貫（正会員・ユニアデックス株式会社）
亀山幹雄（正会員・株式会社・ネオテックス）
許士博章（正会員・株式会社 ジャパンテクニカルソフトウェア）

なお、運営委員も無報酬でお願いしております。

以上

（別紙添付1）計算書類（貸借対照表、損益計算書）
（別紙添付2）第7期予算と実績報告（収支のまとめ）
（別紙添付3）第8期予算案